

中央大学 VS 大阪体育大学

昨年、決勝で対決した顔合わせだが、中央大が3-1で雪辱、次回戦へコマを進めた。先制は中央大。中盤の激しい主導権争いは互角でも、フィニッシュをシュートに結びつける強さが中央大にはあった。そんな中で中央大の先取点が生まれた。32分、右のCKを結びつけたもので、オウンゴールと判定されてもおかしくないようなゴールで、両校イレブンがお互いに棒立ちの状態だった。大体大が追いついたのは前半終了間際の44分。中央から右にフィードされたボールをMF8, 山田貴文が個人技で中央大DF24, 古賀鯨太朗をかわして鮮やかに決めた。

押し気味の中央大だが、後半、FW9, 安柄俊、MF7, 六平光成の投入で一気に攻勢が高まった。47分の勝ち越し点は左からのCKを生かしたものだが、以後は2列目の激しい動きと厚みのあるパスワークで大体大を完全に圧倒した。71分の3点目はゴールの手本のようなもので、右サイドバックDF2, 今井智基の切れ味鋭いオーバーラップからのクロスでMF10田仲智紀が合わせた。大体大は粘りのある攻撃を仕掛けたが、中央大DF陣の早い対応を崩し切れなかった。

(文：関西学連)

中央大 3-1 大体大

■7月10日(火) 15:32 KICK OFF
於：大阪長居スタジアム

◇出場選手

中央大

- 1 岡西 宏祐
- 2 今井 智基
- 3 木下 淑晶
- 5 安田 隆
- 24 古賀 鯨太朗
- 10 田仲 智紀
- 16 細見 諒
- 22 渡辺 大斗(→7 六平 光成)
- 8 田辺 圭佑(→14 澤田 崇)
- 11 奥山 慎(→19 砂川 優太郎)
- 18 皆川 佑介(→9 安 柄俊)

大体大

- 1 姫野 昂志
- 2 山口 幸太
- 4 濱上 孝次
- 12 坂本 修佑
- 5 馬場 将大(→28 藤山 宗徳)
- 6 山本 大稀(→27 足立 拓眞)
- 14 池永 航
- 8 山田 貴文
- 11 田上 勇輝(→18 安田 圭佑)
- 10 澤上 竜二
- 9 伊佐 耕平(→35 坂口 豪)

◆得点(アシスト)

- 中央大 32分 24 古賀 鯨太朗(10 田仲 智紀)
- 大体大 44分 8 山田 貴文
- 中央大 47分 24 古賀 鯨太朗(9 安 柄俊)
- 中央大 71分 10 田仲 智紀(2 今井 智基)

早稲田大学 VS 静岡大学

早大 2-0 静岡大

■7月10日(火) 18:00 KICK OFF
於：大阪長居スタジアム

◇出場選手

早大

- 1 松澤 香輝
- 2 菅井 順平
- 3 山地 翔
- 4 畑尾 大翔
- 6 三竿 雄斗(→12 奥山 政幸)
- 8 近藤 貴司(→14 石川 拓)
- 7 野村 良平
- 5 島田 譲
- 11 近藤 洋史(→20 池西 希)
- 10 富山 貴光(→19 上形 洋介)
- 9 榎本 大希

静岡大

- 1 三林 良馬
- 5 岡本 明高
- 22 岡田 雄大
- 25 土谷 大貴
- 3 松坂 健介(→21 臼井 優介)
- 14 鈴木 輔(→13 三島 栄高)
- 6 落合 史裕(→19 桑原 将人)
- 15 久保田 晋
- 20 小中 創平(→2 横田 真樹)
- 10 谷尾 隆博
- 9 内藤 淳

◆得点(アシスト)

- 早大 24分 7 野村 良平(11 近藤 洋史)
- 早大 29分 6 三竿 雄斗(11 近藤 洋史)

前半の早い時間帯に、効果的な先制点、追加点を連ねた早大が無理をしないゲームの進め方で勝ち上がった。早大はタレントを揃え、しかもそのイレブンが持ち場をはっきり把握して、攻守の役割を確立させている。攻めの起点はドイスポランチのMF7, 野村良平とMF5, 島田譲。2人の的確な判断は相手を寸時にピンチに押し込んでしまう。早大の先制点は24分。野村から右サイドへ。FW10, 富山貴光—MF11, 近藤洋史とつないでフィニッシュは野村。決定的ともいえる追加点は、その5分後。右CKのキッカーは島田。ファーサイドへのボールをMF11, 近藤洋史が折り返してDF6, 三竿雄斗がヘッドで決めた。その後の早大は落ち着いたボール回しと両サイドを有効に使いゲームを支配しきった。

静岡大は前後半とも立ち上がり15分に、すべてをかけるような攻勢をかけたが、早大DFを混乱に追い込むまでには至らなかった。それでも静岡大の闘志は衰えを見せず、以後も果敢に早大に挑んで、国立大代表ともいべき健闘だった。1回戦でPK戦の末、仙台大との死闘を制した静岡大だが、早大のカベは厚かった。

(文：関西学連)

福岡大学 V S 阪南大学

優勝候補に挙げられる両チームの戦いで、先に流れをつかんだのは阪南大だ。

23分、MF22, 工藤光輝(3年)が相手陣で球を拾うと、ゴール目がけてドリブル。鋭く内に切り返して右足を振り抜き先制した。細かなボールタッチからの鮮やかな先制弾だった。工藤は38分にも、CKからの混戦を押し込み、リードを広げた。

だがハーフタイムで流れが一変した。福岡大がFW8, 清武功暉(4年)、FW9, 山崎凌吾(2年)をターゲットにロングボールを多用し、優位に進める。ここでエース清武が見せた。69分、スルーパスでMF15, 平田拳一郎(3年)のゴールを演出し、83分にもFKからFW20, 岸田和人(4年)のヘディング弾をアシスト。ただ福岡大は、主将のDF4, 牟田雄祐(4年)が2枚目の警告を受けて86分に退場したのが響いた。ゲームを支配することが出来なかった。

結局、PK戦で阪南大が勝利。阪南大の須佐徹太郎監督は「選手はバテて、慌ててた。だけど俺も肝が冷えたよ」。福岡大の乾真寛監督は「決勝のつもりで臨んだけど……。ただ、やってきたこと、諦めない気持ちは出せた」。さすがの名将2人も疲れ果てた様子。勝敗を決めるのが惜しい、名勝負だった。

(文: 読売新聞運動部 安田栄一)

福岡大 2-2 阪南大
PK
3-4

■7月10日(火) 15:30 KICK OFF
於: 大阪長居第2陸上競技場

◇出場選手

福岡大

16 藤嶋 栄介
5 金橋 淳
30 大武 峻
4 牟田 雄祐
14 岸田 翔平
3 木本 恭生(→20 岸田 和人)
19 田村 友
15 平田 拳一郎(→7 田中 智大)
6 伊賀上 竜希(→11 黒木 一輝)
8 清武 功暉
9 山崎 凌吾(→25 井福 晃紀)

阪南大

21原田 直樹
19 飯尾 竜太郎
35 朴 賛友(→4 永井 鷹也)
6 本多 勇喜
3 二見 宏志(→28 成田 恭輔)
8 窪田 良
12 谷本 泰基
9 可児 壮隆
22 工藤 光輝
11 泉澤 仁
13 河田 篤秀(→18 奥野 将平)

◆得点(アシスト)

阪南大 23分 22 工藤 光輝(13 河田 篤秀)
阪南大 38分 22 工藤 光輝
福岡大 69分 15 平田 拳一郎(8 清武 功暉)
福岡大 83分 20 岸田 和人(8 清武 功暉)

青山学院大学 V S 東海学園大学

青学大 2-1 東園大

■7月10日(火) 18:40 KICK OFF
於: 大阪長居第2陸上競技場

◇出場選手

青学大

12 若尾 直道
2 御牧 考介
22 中村 周平
14 中村 祥太
6 藪 裕史朗
5 白井 悠太
10 木澤 純平(→8 高山 俊郎)
27 荒木 大吾(→24 若狭 友佑)
19 石沢 哲也(→23 松山 嵩)
18 関谷 祐
11 武富 尚紀(→20 服部 真矢)

東園大

1 梶川 裕嗣
23 岩瀬 聖真(→15 玉木 亮平)
4 杉野 健斗
5 吉岡 勝利(→2 金子 貴裕)
3 安藤 駿治
11 筑後 潤平
6 中村 劍史郎
10 安藤 武蔵(→12 安楽 健太)
9 嶋中 博輝(→13 中西 健人)
8 正治 崇寧
20 奥村 駿

◆得点(アシスト)

青学大 26分 27 荒木 大吾(18 関谷 祐)
東園大 52分 20 奥村 駿(13 中西 健人)
青学大 92分 24 若狭 友佑

目まぐるしく試合の流れが行き来した。

まずは青学大がチャンスを生かす。26分、MF27, 荒木大吾(1年)が先制点。宮崎純一監督は「1回戦が延長戦だったので、準備がなかなか出来なかった。その中、いい時間で取れた」というゴールで、チームは落ち着いた。

ただ、その後に再三迎えた好機で得点できずにいると、徐々に東海学園大のペースに。鋭いカウンターでゴールを脅かすようになり、それが実のが52分。MF13, 中西健人(2年)がドリブルで50メートル以上、左サイドを駆け上がり、そのクロスをFW20, 奥村駿(2年)が決めた。勢いを一気につかみたいところだったが、安原監督は「DFでけが人が2人出て交代せざるを得なかったから、攻撃のカードを切れなかった」と悔やみ、延長戦へ。

最後にワンチャンスに物をしたのは青学大だった。延長前半2分、FW24, 若狭友佑(4年)が相手陣深くにドリブルで攻め込み、右足で決勝点を挙げた。相手に流れが傾いた場面で最少失点に抑え、少ないチャンスでの決定力はさすが。

「相手の時間帯でいかに失点せず、自分たちの流れに持ってこられるかをテーマにしていた」。宮崎監督の思い描いた展開となったことも、青学大8強入りの要因となったことだろう。

(文: 読売新聞運動部 安田栄一)

中京大学 VS 国士舘大学

総理大臣杯出場が20回を超える常連校同士の対戦は互いに一步も譲らず、PK戦までもつれ込んだ結果、中京大に軍配が上がった。

ポジションしながらゴールを目指す国士舘に対し、中京大は守りを固めてカウンターを狙う対照的なサッカーを見せた。先手を取ったのは国士舘。36分、中央から右サイド、そしてゴール前へと流れるようなパス回しから最後はMF14、進藤誠司(2年)がゴールを決めて先制する。しかし、その後は追加点を奪えず、前半を終えた。

後半に入ると、今度は中京大のカウンターが国士舘を脅かす。その中で得た右CKから決定機が生まれた。54分、MF10、佐藤和弘(4年)の右CKを起点とするゴール前の混戦から最後はMF8、福ヶ迫知秀(3年)が押し込んで同点。さらにロスタイムには、国士舘DF8、吉田吏玖(3年)が得点機をファウルで止めたとして一発退場。この場での得点はならなかったが、流れは中京大へ大きく傾いた。

延長戦に入ると、中京大は数的優位を生かして中盤からプレスをかけるが、国士舘もゴールは許さない。決着はPK戦に委ねられ、中京大がGK30、川上悠一郎(4年)の好セーブもあって勝利を収めた。中京大の朝倉吉彦監督は「相手のストロングポイントを消すことができた」と勝因を分析。敗れた国士舘の細田三二監督は「前半にもう1点取って、畳み掛けられなかったのが残念」と振り返った。

(文：読売新聞大阪運動部 藤田真則)

中京大 1 - 1 国士舘大 PK 4 - 2

■7月10日(火) 15:30 KICK OFF
於：キンチョウスタジアム

◇出場選手

中京大

- 30 川上 悠一郎
- 2 須崎 恭平
- 3 新里 亮
- 12 長田 海人
- 19 野添 陽太
- 6 青木 捷(→11 牧野 修造)
- 8 福ヶ迫 知秀
- 10 佐藤 和弘

国士舘大

- 1 本田 大雅
- 5 瀬川 和樹
- 8 吉田 吏玖
- 15 仲島 義貴
- 3 蛭子 順平(→12 矢野 稔)
- 7 佐藤 優平
- 6 橋本 拓門
- 14 進藤 誠司(→28 高見 啓太)
(→24 今瀬 淳也)
- 16 石川 誠也(→21 南部 健造)
- 18 福田 真也
- 7 清水 貴文(→4 畑 直樹)
- 9 坂谷 武春(→26 木下 ロベルト)
- 9 中村 亮太
- 10 金子 昌広

◆得点(アシスト)

国士舘 36分 14 進藤 誠司(3 蛭子 順平)
中京大 54分 8 福ヶ迫 知秀

関西大学 VS 専修大学

関西大 1 - 2 専修大

■7月10日(火) 18:40 KICK OFF
於：キンチョウスタジアム

◇出場選手

関西大

- 1 金谷 和幸
- 3 都並 優太
- 23 寺岡 真弘
- 4 小椋 剛
- 2 内田 恭兵
- 7 岡崎 建哉
- 6 田中 裕人
- 8 和田 篤紀(→10 安藤 大介)
- 17 奥田 勇太(→5 稲森 陸)
- 20 海田 佳佑(→21 篠原 宏仁)
- 19 木村 一貴(→28 藤原 賢士)

専修大

- 1 福島 春樹
- 2 北爪 健吾
- 3 鈴木 雄也
- 29 本名 正太朗
- 23 萩間 大樹
- 26 中島 健太(→6 河津 良一)
- 8 下田 北斗
- 7 長澤 和輝(→13 池田 裕樹)
- 10 仲川 輝人
- 19 大西 佑亮(→18 東 大樹)
- 11 牧内 慶太(→30 富田 将司)

◆得点(アシスト)

専修大 34分 10 仲川 輝人
関西大 90+1分 6 田中 裕人(21 篠原 宏仁)
専修大 110分 6 河津 良一(8 下田 北斗)

互いに退場者を出す大荒れの試合となったが、内容は見応え十分だった。

専修大は20分に主将で守備の要のDF3、鈴木雄也(4年)が得点機会を阻止したとして、いきなりレッドカード。早々に10人での戦いを余儀なくされるが、34分にPKを得ると、FW10、仲川輝人(2年)が落ち着いて決めて先制した。さらに38分、関西大DF4、小椋剛(3年)が2度目の警告を受けて、こちらも退場。これで10人对10人となり、試合は膠着状態に入って1-0で前半を折り返した。

後半は関西大が持ち味のポジションサッカーを展開。特に残り15分間はボールをほとんど支配し、ゴールに迫った。だが、専修大も最終ラインで体を張り、簡単には得点を許さない。誰もが逃げ切るかと思っただが、90+1分、関西大MF6、田中裕人(4年)が同点ゴールを奪い、試合は延長戦に突入した。

延長前半、勢いは追いついた関西大にあった。しかし、1点が遠い。後半は専修大も反撃に出る。そして、PK戦目前の110分、専修大MF8、下田北斗(3年)の左CKに途中出場のMF6、河津良一(2年)が頭で合わせて、これで勝負あり。

「11人同士なら、また違った試合展開になったかもしれないが、力は出し切ったと思う」と関西大の島岡健太監督。勝った専修大の源平貴久監督も「個々の技術では関西大の方が圧倒的だった」と相手の実力を認めており、まさに紙一重の戦いだった。

(文：読売新聞大阪運動部 藤田真則)

高知大学 VS 駒澤大学

1回戦で岐阜経済大に先制点を許したものの5点を奪い快勝した高知大と退場者を出しながらも鹿屋体育大を破り2回戦へと駒を進めた駒澤大の対戦。両者譲らずPKでの決着となった。

高知大は丁寧にパスをつないで攻撃するサッカー。対する駒澤大は前線の選手でためを作り後方の選手がサポートして攻撃するサッカーを展開する。高知大は21分に相手ペナルティエリア前でボールを受けたMF10、竹内宏次朗が後方から上がってきたMF7、中田龍吾にパスを出す。ボールを受けた中田はトラップしてから冷静にシュート。左隅に決まり高知大が先制する。対する駒澤大は31分、MF7、奥村情が左サイドのMF8、碓井鉄平へ。碓井はダイレクトで低いクロスをあげニアサイドで相手と競り合いながらFW9、山本大貴があわせ駒澤大が同点に追いつく。

後半に入っても互いに譲らず試合は延長へ。延長でもスコアは動かずPK戦で勝負は決めることとなった。

高知大が1人外し迎えた駒澤大の5人目、これが決まると負けとなる中、高知大のGK31、安達慎恭が見事に止めサドンデスへ。互いに決め続け9人目、今度は駒澤大のGK1、大石健太がセーブ。PK戦までもつれた試合に終止符を打った。

(文：関西学連 幹事)

高知大 1 - 1 駒澤大
PK
7 - 8

■7月10日(火) 15:30 KICK OFF
於：J-GREEN堺・メインフィールド

◇出場選手

高知大	駒澤大
31 安達 慎恭	1 大石 健太
3 赤木 俊秀	25 柳川 剛輝(→20 荒井 裕介)
6 宮川 晃至	4 三澤 祥馬
4 山部 晃	13 平尾 優頼
14 塚本 諒	3 田中 雄一
7 中田 龍吾(→20 有間 潤)	6 若山 瞭太
	(→12 高橋 拓也)
8 渡部 亮武	8 碓井 鉄平
13 原田 亮	7 奥村 情(→11 小牧 成亘)
10 竹内 宏次朗	10 湯澤 洋介
18 植木 二郎(→11 三輪雄祐)	14 板倉 直紀(→24 中村 駿)
9 福本 圭	9 山本 大貴(→5 宮城 雅史)

◆得点(アシスト)

高知大 21分 7 中田 龍吾(14 塚本 諒, 10 竹内 宏次朗)
駒澤大 31分 9 山本 大貴(7 奥村 情, 8 碓井 鉄平)

I P U ・ 環太平洋大学 VS 筑波大学

I P U 0 - 5 筑波大

■7月10日(火) 18:35 KICK OFF
於：J-GREEN堺・メインフィールド

◇出場選手

I P U	筑波大
1 吉崎 弘宣	30 岩脇 力哉
3 木村 淳哉	21 早川 史哉
4 長谷川 徹	14 車屋 紳太郎
7 齋藤 和磨(→6 藪井 翼)	5 山越 享太郎
17 藤本 陽平	3 谷口 彰悟(→17 岸 光)
20 勝部 元太(→8 原田 顕介)	18 中野 嘉大
16 中舛 健人	10 玉城 峻吾
13 片桐 瑞貴(→9 原田 昌一郎)	15 曾山 慶太
10 木口 和也(→19 三島 康孝)	9 赤崎 秀平(→20 前原 拓哉)
15 吉川 爽一郎	11 瀬沼 優司(→6 不老 祐介)
11 長尾 善公	7 曾我 敬紀(→2 松田 貫)

◆得点(アシスト)

筑波大 13分 9 赤崎 秀平(10 玉城 峻吾)
筑波大 19分 11 瀬沼 優司(3 谷口 彰悟)
筑波大 32分 10 玉城 峻吾(15 曾山 慶太)
筑波大 35分 10 玉城 峻吾(18 中野 嘉大)
筑波大 90+2分 5 山越 享太郎(6 不老 祐介)

1回戦で関西代表のびわこ成蹊スポーツ大を終了間際の得点で破ったI P U。対するは北海道代表の道都大を5得点の快勝で2回戦に駒を進めた筑波大の1戦。

立ち上がりから筑波大がボールを支配する。さらに奪われても前線からのプレスでボールを奪い返し連続攻撃を繰り返す。守備の時間が長いI P Uではあったが筑波大のプレスに対してもロングボールで対応するのではなく徹底した繋ぎで対抗する。筑波大は13分、前線でボールを奪い最後はFW9、赤崎秀一がゴール。平日でも駆けつけたI P Uの大応援団が一気に静まり返った。その後も筑波大がボールを支配しI P Uを圧倒し19分にはFW11、瀬沼優司、32分、35分にはMF10、玉城峻吾が決め前半だけで4-0とリードして前半を折り返す。

後半はなかなかゴールを奪えなかった筑波大だったが終了間際にDF5、山城享太郎がゴールを奪い5-0。シュート数も18本対3本とI P Uを圧倒した筑波大が準々決勝へと駒を進めた。

(文：関西学連 幹事)

関西学生サッカーの聖地作り・・・それがわたしたちの夢。



関西学生サッカー未来・夢倶楽部

わたしたち、関西学生サッカー連盟は学生の、学生による、学生らしいサッカー、をモットーに、清濁しさ、若々しさ、ひた向きさ、を目指しています。

このような様々な思いを抱いてプレーし、想いを表現できる自分たちのピッチがあればいいなど夢見ています。

わたしたち、関西学生サッカー連盟はホームスタジアム(仮称Sスタジアム)を持つという目標を「未来・夢構想」としました。

わたしたちの未来・夢構想に賛同協力して頂ける支援者を求めています。

支援者の集まりを「関西学生サッカー未来・夢倶楽部」と名づけました。

どうか支援者として未来・夢倶楽部に仲間入りして頂くようお願い申し上げます。



- Sスタジアムに行けば関西学生サッカーが見られる。
- Sスタジアムに行けば関西学生サッカープレーヤーに会える。
- Sスタジアムに行けば好きな大学チームのゲームが見られる。
- Sスタジアムに行けばサッカー仲間に出会える。

スタジアムに行けば仲間に出会える！

未来・夢倶楽部会員はいつでも観戦無料

「関西学生サッカー未来・夢倶楽部」お申し込みの手順

1. 必要書類

- ① 関西学生サッカー未来・夢倶楽部入会申込書
- ② 顔写真 2cm×3cm (写真の裏に必ず氏名をご記入ください) *個人会員様のみ必要です。
- ③ 郵便振替払込書
(専用の用紙は競技場で行われる公式戦の会場及び、未来・夢倶楽部事務局をご用意しています。)

2. 会費の振込

郵便局から、「郵便振替払込書」で「関西学生サッカー未来・夢基金」あてに会費をお支払いください。

口座番号 00930-7-272254 / 口座名称 関西学生サッカー未来・夢基金

*専用の用紙をご使用頂くと手数料はかかりません。

3. 書類の投函

入会申込書及び、顔写真を同封のうえ、本倶楽部事務局あてに郵送してください。

4. 会員証が届きます

本会員証を呈示すれば、関西学生サッカー連盟主催・主管のすべての大会に無料で入場できます。各種式典にも参加可能！

ぜひ、スタジアムへお越しください！！

お問い合わせは
関西学生サッカー未来・夢倶楽部事務局
〒541-0059 大阪府中央区博労町1丁目4-10 博労町エステートビル 601
関西学生サッカー連盟事務局内
Tel 06-6268-6400

最終日には決勝戦の前に“関西ステップアップリーグ”を開催！

関西ステップアップリーグとは・・・

関西Jクラブと関西学生選抜とのリーグ戦を行うことにより、関西地域の次世代を担うU-23年代の強化・育成を図ることを最大の目的とするリーグ戦！

今年で3年目を迎えました。

7月16日の決勝戦前の15時から関西学生選抜A B戦を実施。

ぜひ総理大臣杯決勝と合わせてご注目ください。

◆7月16日（月・祝）15:00 Kick off @大阪長居スタジアム

関西学生選抜Aチーム v s 関西学生選抜Bチーム

*ステップアップリーグも有料開催。総理大臣杯観戦チケットが必要です！

《大会概要》

■主催：関西サッカー協会

■主管：関西学生サッカー連盟、（株）京都パープルサンガ、（株）ガンバ大阪、大阪サッカークラブ（株）、（株）クリムゾンフットボールクラブ

■参加チーム：京都サンガF.C.、ガンバ大阪、セレッソ大阪、ヴィッセル神戸、関西学生選抜2チームの6チーム

■大会方式：2回戦総当りリーグ戦

関西ステップアップリーグ2012 星取表

7月1日現在

順位	チーム名	セレッソ大阪		ガンバ大阪		京都サンガF.C.		ヴィッセル神戸		関西学生選抜A		関西学生選抜B		消化試合数	勝	負	分	得点	失点	得失点差	勝点
		ホーム	アウェイ	ホーム	アウェイ	ホーム	アウェイ	ホーム	アウェイ	ホーム	アウェイ	ホーム	アウェイ								
3	セレッソ大阪			(-)	(-)	1 (0 - 0)	1 (-)	2 (1 - 0)	0 (-)	4	1	2	1	4	7	-3	4				
4	ガンバ大阪	2 (1 - 0)	0 (-)			1 (0 - 2)	2 (-)	0 (0 - 0)	1 (-)	3	1	2	0	3	3	0	3				
2	京都サンガF.C.	4 (2 - 0)	1 (-)	(-)	(-)			2 (0 - 1)	1 (-)	4	3	1	0	10	7	3	9				
1	ヴィッセル神戸	(-)	1 (0 - 0)	0 (-)	4 (2 - 1)	2 (-)	5 (0 - 1)	4 (-)	4 (-)	4	3	0	1	11	7	4	10				
5	関西学生選抜A	(-)	(-)	(-)	(-)			(-)	(-)	2	0	2	0	5	7	-2	0				
6	関西学生選抜B	0 (0 - 1)	2 (-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	0	1	0	0	2	-2	0				

※上段がホーム・下段がアウェイの結果。()内は前半の結果。

総理大臣杯企画！



7月14日（土）キンチョウスタジアムで行われる準決勝では各試合で勝敗予想を実施！！

勝利チームを予想して投票して下さい。

見事正解した人の中から抽選でマンダム商品をプレゼント。

是非勝敗予想にチャレンジして下さい。



7月16日（月・祝）は大プレゼント抽選会を実施！

決勝戦にご来場頂いた方の中から・・・

8月4日のセレッソ大阪 対 コンサドーレ札幌戦観戦ペアチケットを25組50名様にプレゼントいたします！

みなさまぜひ、最終日は大阪長居スタジアムにてご観戦ください。

準々決勝 見どころ

■7月12日(木) 於:大阪長居第2陸上競技場

第1試合 15:30 KICK OFF

阪南大学VS青山学院大学

ポゼッション能力に優れる阪南大は、焦らず攻めたいところ。2回戦で何度も好機を作ったMF11, 泉澤仁(3年)らの高い個人技と、持ち味のパスを絡めてゴールに迫れるか。須佐徹太郎監督も「早い流れに巻き込まれず、先手を取りたい。タフさが必要」と話す。対する青学大は、高い位置からのプレッシング能力と、カウンターからの決定力が自慢。「阪南大のようなチームを目指している。どんな勝負が出来るか。成果を上げたい」と宮崎純一監督。相手の裏を狙う動きで守備網を広げ、チャンスを作りたい。(読売新聞運動部 安田栄一)

第2試合 18:00 KICK OFF

早稲田大学VS中央大学

中央大の白須真介監督は「後半はウチらしい攻防が出来た。早稲田とは競り合いになる。まずあの組織的な守備を崩さないとゲームにならない。主将を中心に力を出せる環境づくりも出来ている。90分攻め続ける力はある」と話す。対する早稲田大の古賀聡監督は「中央大にはリーグで負けている。攻撃力に手こずったのが要因。勝つにはあの中央大の攻撃力を、どう防ぎかわすかが第一課題。ウチの攻撃、守備は悪くない。全員一体となって勝ち抜きたい」と話す。

(関西学連)

■7月12日(木) 於: J-GREEN堺・メインフィールド

第1試合 15:30 KICK OFF

専修大学VS中京大学

総理大臣杯初出場ながら昨年の全日本大学選手権優勝に続く日本一の称号を狙う専修大。対する中京大は、その大学選手権の準決勝で専修大に敗れており、今度は負けられない。ともに2回戦で接戦をものにして勝ち上がっており、チームの雰囲気は上々だ。専修大の源平貴久監督が「中京大は試合運びがうまいので、そこにはまらないようにしたい」と言えば、中京大の朝倉吉彦監督は「僕が言わなくても、選手は雪辱したいと思っているはず」と話す。果たして、ベスト4に駒を進めるのはどちらか。(読売新聞大阪運動部 藤田真則)

第2試合 18:00 KICK OFF

駒澤大学VS筑波大学

駒澤大の秋田浩一監督は「運動量を増やすこと、シュートの正確性を高める」とポイントをあげた。対する筑波大の不老祐介主将は「前半は筑波らしいサッカーができていた時間が長かった。1試合を通して前半のサッカーができたらいいい。(駒澤大は)PK戦を制して勢いになっているが技術と気持ちで上回りたい」と話した。(関西学連 幹事)



大会記念グッズ発売中! ご観戦の記念に!!



全32チーム分!

チームストラップのほか、
イヤホンジャック付も販売。
スマートフォンに対応!

ご購入は・・・
総理大臣杯各試合会場と
(有)CUBにて
*関西学生サッカー連盟HPから

